

上海在住 8 年、現在はフリーランスでサロンワーク・スクール講師をされている衣笠泰代さんにお話を伺いました。
10 代の頃から海外に住むことを夢見て日本でキャリアを積み、ひよんなきっかけから上海移住された事、中国ネイル事情についての話をお聞きしました。

▼日本でのキャリアヒストリーを教えてください。

10 代の頃から海外移住の夢があり、ワーキングホリデービザでどこかの国に行こうと決めていました。
高校の卒業旅行で初めてハワイに行った時に魅力にどっぷりはまり、短大に進学してからもバイト代をつぎ込んで頻りにハワイに行っていました。

卒業後はアパレル会社に就職し、2 年働いて退職。

就職してからもボーナスを海外旅行に充てて、漠然と海外が好き、いつか住みたい、と思っていました。

次の仕事は何か将来的にプラスになるところで働きたいと、英会話スクールに就職。

それまで全く英語が話せませんでしたが同僚で色んな国の先生がいて、仲良くなり週末はホームパーティをする日々でした。

うまく話したいので英会話の勉強もはかどり習得も早かったと思います。

そんなこんなで楽しく英会話スクールで働いていると年齢も 25 歳。

そろそろワーホリに行かないと！と考え始めました。

でもワーホリで海外に行ってしまうらう。遊んで帰るだけなら無駄だな。と考えていたところ、通っていたネイルサロンの仕事を見て楽しそうだな、自分でもやってみようかなと思い、働きながらネイルスクールに通い始めました。

スクール生の時に検定も取り、ネイルサロンに転職しよう！と英会話スクールを退職しました。

▼スクール卒業後はどうされましたか？

退職した後はどうせなら大好きなハワイで働こう！と思い 1 ヶ月ハワイに行きました。

どこのサロンで働こうかな～といろんなサロンを見ていた時に、「ここで働きたい！」と直感で感じたサロンがありました。

そこが当時ホノルル中心地にあった「ネイルサロン KOKO」です。（現在は閉店）

当時はスクール生を受けていないタイミングだったので、施術予約をしてお客さんとしてサロンに行きました。

その時にスタッフの方にどうやってここで働いているかを聞くと、皆さん結婚や国籍で滞在ビザを持っている方ばかりで、私みたいな日本から来た日本人がアメリカでビザを取る事は難しいと気付きました。

ハワイ店のスタッフの方にも「日本の技術は良いから、初めから海外で仕事をする日本に戻った時に働きにくくなる。」と聞き、どうせならちゃんとやりたいしまずは日本のサロンで働こう、と思い帰国しました。

▼日本でのネイリストとしての仕事はいかがでしたか？

好きなデザイン・高級な雰囲気好きな大阪のネイルサロンで 2 年ほど働きました。

その後違うネイルサロンに転職した時、ふとネイル雑誌の中で「ネイルサロン KOKO 大阪店」の求人記事が。

私がハワイのお店に行った 2 年前はハワイとオーストラリアしかなかったけど、日本にも上陸していた事を知り、海外渡航へもしかしたら可能性が広がるかもしれない、と面接を受け入社しました。

ネイルサロン KOKO 大阪店ではマネージャーを勤めましたが、ハワイや海外のお店で働くには滞在ビザがないと難しいようでした。

そんなこんなで日本での仕事が充実すぎて、海外に行くことをすっかり忘れ、この時既に 30 歳を超えていたのでワーホリに行くタイミングを逃してしまっていました。

ネイルお客様が沢山ついているし、捨てて海外に行く勇気も出ず、日本で仕事をしながら海外旅行に行く生活もいいかな、と考えていました。

同時に、独立も考え、ネイルサロン KOKO を退職しました。

フリーランスになってからは出張ネイルの需要が多かったので出張ネイル中心に、サロンができるマンションも探す日々でした。

▼独立された後、上海に渡られたきっかけは？

ある日食事の場でネイルサロン KOKO オーナーの柏木ココさんとご一緒する機会がありました。

ちょっとした会話の中で「上海のサロンでネイリスト・講師ができる人を探しているんだけど、泰代ちゃん、ずっと海外に行きたいと言っていたよね？どう？」と突然言われて、急な話だしフランクな食事の場でもあったので考えておきます〜くらいに流していました。

翌日、ココさんから「考えてくれた？」と電話がかかってきてとりあえず東京でそのサロンの社長と引き合わせたい、と言われ、まあ話を決めてから考えよう、と誘われるまま東京に行きました。

7割くらいの気持ちで断ろうと思っていましたが、勢い負けしてしまい、その場で行くと言ってしまいました。

言ってしまったものの、今更やめたいとは言えないし・・・と少し悩みましたがずっと夢見ていた海外移住。

中国本土にも行った事がなく、上海、と言われてもピンと来なかったのですが、この時 32 歳だったので海外に飛び出す最後のチャンスかな、と思い決断しました。

東京での話から3ヶ月で上海に引っ越し。

事前見学にも行かぬままの中国本土初上陸になりました。

▼渡航してからの生活はいかがでしたか？

日本で上海在住者のブログを読んだり、台湾・香港に行ったことはあったのでなんとなくイメージはしていましたが意外と都会で住める、と思いました。

サロンは日系まつ毛エクステサロン。

アイリストは10人ほどの日本人ですがネイルは私だけ。

会社もネイル事業は初めてとの事でネイルコーナーをイチから作ることから始めました。

初めはアウェイ感もあり、「いつ帰ろうかな？」と真剣に毎日考えていました。

今ならまだ日本での仕事に戻れるかな、お客様も取り戻せるかな・・・など日本に帰国してからの事も妄想していました。

帰国を踏みとどまれたのは上海で出来たプライベートで仲良くしていた日本人の存在。

上海に住んでいる事で日本では知り合わないような人と会う事も出来、世界が広がると感じていて楽しく、もう少しよいかな、と思ったら気が付けば今に至ります。

▼上海サロンでのお仕事はどのような事をされていましたか？

ネイル部門の主軸となって仕事をしていました。

サロンがフランチャイズ展開でどんどん広がったので、フランチャイズオーナーやスタッフに講習をし、講習内容も私が考えていました。

全てにスピード感があり、中国で仕事をする事の面白さを感じました。

サロンは途中からスタッフが入り、未経験のスタッフを育てたり中国人スタッフが3~4人常時いる状態でした。

講習や教育、接客は全て通訳の方に任せていました。

高級サロンを売りにしていたのでお店には常に2名ほど通訳の方がいてお客様も安心して施術を受ける事のできる環境。

結果、この会社では7年勤めていました。

▼退職されてからはどうされていますか？

現在はフリーランスとしてシェアサロンでのサロンワーク、現地のスクール講師をしています。

ワークビザを再度自力で取得する必要があり、中国語が出来るとポイント上有利な為、レッスンに通い改めて語学の勉強を始めました。

中国語検定(HSK 中国語検定)を受け無事基準レベルに達したので専門業者を通して2019年年末にワークビザを取得しました。

ブログをスタートさせた影響もあって、サロンで勤めていた時とは違い在住日本人の方が多くご予約下さっています。

日本人のお客様は母国語同士では話せる楽しさがあります。

▼中国のネイル状況はいかがですか？

どんどんネイリストのレベルが上がってきています。

習得が早くスピード感がある事がこの国のすごい所。

今はオンラインで日本の技術も学べるので更に伸びてくると思います。

技術・接客は良くなってきているので、私はこれから「サロンの衛生管理・整理整頓」について伝えていきたいと思います。

フランチャイズ店教育を担当していた時、什器や家具などもオーダーメイドで作っていたこともあり、動きやすい収納方法、動線をアドバイスできるようになればと思っています。

サロン環境を良くするアドバイザーですね。

▼中国での現在の生活はいかがですか？

私は合っていると思うし、住みやすいです。

お客様や人と話す時もハッキリしていて分かりやすく、会話の展開が早い方も多いので楽しいですね。

女性が強くて結婚や子育てでライフワークが変わっても自分を持っている人が多く、意見をはっきり言える人が多いです。

日々驚く事も多いのですが上海で楽しく暮らしています。

<https://ameblo.jp/yosuyasaganuki/>